

第4回策定部会からの計画の変更点について

◆総論

パブリックコメントによる修正

該当箇所	修正前	修正後	備考
P.2 18行目	また、認知症高齢者の増加に対応すべく、2023（令和5）年6月に成立した「認知症基本法」では、	また、認知症の方が増加にしている現状等に鑑み、2023（令和5）年6月に成立した「認知症基本法」では、	認知症基本法第一章総則（目的）第一条に記載を合わせた。
P.2 22行目	これからも、介護保険制度を持続させるとともに、超高齢社会に対応し、高齢者の方々がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、	これからも、介護保険制度を持続させるとともに、超高齢社会に対応し、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、	「高齢者」に限定されるように読めるため、削除。
P.3 2行目	このような背景から、高齢者を「地域で支え合う」しくみを充実させることによって「地域共生社会」の実現をめざして、	このような背景から、「地域で支え合う」しくみを充実させることによって「地域共生社会」の実現をめざして、	
P.5 図中下部	地域づくり協議会・地域まちづくり協議会（自治会、民生委員・児童委員、老人クラブ）ボランティア団体、NPO等	地域づくり協議会・地域まちづくり協議会、自治会、民生委員・児童委員、老人クラブ、ボランティア団体、NPO等	修正前の（）内の団体も互助の取組の多様な実施主体であるため。

◆各論

P.32 表 虐待対応の状況（一部抜粋）

第4回策定部会時点で集計中であった項目に数値を記載。

項目		2021年度	2022年度	2023年度
家族等による虐待への対応件数	鈴鹿市	43件	37件	38件
	亀山市	9件	7件	1件
介護保険施設での虐待への対応件数	鈴鹿市	2件	3件	2件
	亀山市	0件	1件	0件

P.35 表 認知症高齢者等の状況の脚注（※）

括弧書きの文言追加。

P.37～38 取組内容

該当箇所	修正前	修正後
③2行目	「 <u>全ての</u> 従業者に対し、	「 <u>すべての</u> 従業者に対し、
③5行目	（ <u>認知症介護基礎研修，認知症介護実践者研修，認知症介護実践リーダー研修，認知症対応型サービス事業管理者研修，認知症介護指導者養成研修，認知症対応型サービス事業開設者研修，各事業所が実施している認知症に関する研修等</u> ）	（ <u>認知症介護基礎研修，認知症介護実践者研修，認知症介護実践リーダー研修</u> 等）
⑥3行目	亀山市では、 認知症地域支援推進員がサロンや介護予防教室など地域へ出向き、	亀山市では、 <u>チームオレンジかめやまの拠点である認知症カフェの支援</u> や認知症地域支援推進員がサロンや介護予防教室など地域へ出向き、
⑦取組名	<u>認知症家族への支援</u>	<u>認知症の方とその家族への支援</u>
⑧5行目	亀山市は、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けていけるよう、	亀山市は、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けていけるよう、 <u>チームオレンジかめやまと連携し、</u>

P.40 表 介護予防・生活支援サービス事業の状況（一部抜粋）

該当箇所に単位を追加。

		実績値			見込値		
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
訪問型	旧介護予防訪問介護相当サービス利用者数（延べ人数）						
	広域連合	6,516人	6,659人	3,347人	7,000人	7,200人	7,300人
	緩和した基準によるサービス利用者数（延べ人数）						
	広域連合	—	—	—	120人	240人	240人
	住民主体によるサービス（シルバー人材センター分 延べ利用者数）						
	鈴鹿市	115人	135人	102人	384人	384人	384人
	亀山市	8人	55人	12人	192人	192人	192人
	住民主体によるサービス（支援を行った地域づくり協議会・地域まちづくり協議会の数）						
鈴鹿市	—	1団体	3団体	4団体	8団体	11団体	
亀山市	—	—	2団体	3団体	3団体	3団体	

P.41 表 一般介護予防事業の状況（一部抜粋）

①集計に誤りがあったため。

②実績値を鑑み見込値の見直しを行ったため。（P.59と同様）

（修正前）

		実績値			見込値		
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
介護予防普及・啓発事業の参加者数（延べ人数）							
鈴鹿市	11,873人	16,371人	調査中	17,000人	17,500人	18,000人	
亀山市	19,014人	26,181人	828人	25,000人	25,500人	26,000人	
介護予防に資する住民主体の通いの場の参加者数（実人数）							
鈴鹿市	調査中	3,133人	調査中	3,500人	3,700人	3,900人	
亀山市	2,769人	1,869人	2,253人	1,900人	1,900人	1,900人	

①

②

（修正後）

		実績値			見込値		
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
介護予防普及・啓発事業の参加者数（延べ人数）							
鈴鹿市	11,873人	16,371人	9,402人	17,000人	17,500人	18,000人	
亀山市	19,014人	26,181人	828人	25,000人	25,500人	26,000人	
介護予防に資する住民主体の通いの場の参加者数（実人数）							
鈴鹿市	2,269人	3,158人	3,592人	3,500人	3,700人	3,900人	
亀山市	2,769人	1,869人	2,253人	2,300人	2,400人	2,500人	

P.43 図 介護予防・日常生活支援総合事業の構成（一部抜粋）

（修正前）



（修正後）



P.44 地域ケア会議の実施 現状と課題

4つ目の▼を追加。

P.45 ②各レベルの地域ケア会議の開催

両基幹型地域包括支援センターの取組内容を追加。

P.46 ③家族介護支援事業の実施

広域連合の取組を追加。

P.48 表 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅の状況

第4回策定部会時点で集計中であった項目に数値を記載。

項目		調査対象数	回答数	定員数	入居者数
有料老人ホーム	鈴鹿市	13 施設	13 施設	345 人	311 人
	亀山市	6 施設	3 施設	83 人	18 人
サービス付き 高齢者向け住宅	鈴鹿市	25 施設	22 施設	751 人	563 人
	亀山市	5 施設	3 施設	199 人	52 人

P52 表 地域密着サービスの施設整備計画（一部抜粋）

集計に誤りがあったため。

（修正前）

	実績値	整備計画			2026年度末 の計画値
	2023年度末 の見込値	2024年度	2025年度	2026年度	
認知症対応型共同生活介護	33〔360〕	+1〔9〕	—	—	34〔369〕
鈴鹿第1	5〔63〕	—	—	—	5〔63〕
鈴鹿第2	2〔18〕	—	—	—	2〔18〕
鈴鹿第3	2〔27〕	—	—	—	2〔27〕
鈴鹿第4	3〔27〕	—	—	—	3〔27〕
鈴鹿第5	1〔9〕	—	—	—	1〔9〕
鈴鹿第6	4〔45〕	—	—	—	4〔45〕
鈴鹿第7	4〔36〕	—	—	—	4〔36〕
鈴鹿第8	2〔18〕	—	—	—	2〔18〕
亀山第1	4〔45〕	+1〔9〕	—	—	5〔54〕
亀山第2	6〔72〕	—	—	—	6〔72〕

（修正後）

	実績値	整備計画			2026年度末 の計画値
	2023年度末 の見込値	2024年度	2025年度	2026年度	
認知症対応型共同生活介護	32〔351〕	+1〔9〕	—	—	33〔360〕
鈴鹿第1	5〔63〕	—	—	—	5〔63〕
鈴鹿第2	2〔18〕	—	—	—	2〔18〕
鈴鹿第3	2〔27〕	—	—	—	2〔27〕
鈴鹿第4	3〔27〕	—	—	—	3〔27〕
鈴鹿第5	1〔9〕	—	—	—	1〔9〕
鈴鹿第6	4〔45〕	—	—	—	4〔45〕
鈴鹿第7	3〔27〕	—	—	—	3〔27〕
鈴鹿第8	2〔18〕	—	—	—	2〔18〕
亀山第1	4〔45〕	+1〔9〕	—	—	5〔54〕
亀山第2	6〔72〕	—	—	—	6〔72〕

P53 表 施設・居宅系サービスの整備

三重県の第9期介護保険事業支援計画と記載内容を統一したため。

(修正前)

	実績値	整備計画			2026年度末の計画値	2040年度末の見込値
	2023年度末の見込値	2024年度	2025年度	2026年度		
介護老人福祉施設	14 〔1,040〕	—	—	0 〔10〕	14 〔1,050〕	14 〔1,050〕
介護老人保健施設	5 〔600〕	—	—	—	5 〔600〕	5 〔600〕
介護医療院	0 〔 0〕	—	—	—	0 〔 0〕	0 〔 0〕
特定施設入居者生活介護	5 〔115〕	—	—	—	5 〔115〕	5 〔115〕

(修正後)

	実績値	整備計画			2026年度末の計画値	2040年度末の見込値
	2023年度末の見込値	2024年度	2025年度	2026年度		
介護老人福祉施設	14 〔1,040〕	—	0 〔10〕	—	14 〔1,050〕	14 〔1,050〕
介護老人保健施設	5 〔600〕	—	—	—	5 〔600〕	5 〔600〕
介護医療院	0 〔 0〕	—	—	—	0 〔 0〕	0 〔 0〕
特定施設入居者生活介護	5 〔115〕	—	—	—	5 〔115〕	5 〔115〕

P54 表 施設・居住系サービス利用者数

①P.57 の予防給付と介護給付の合計と値が異なっていたため。

②P.58 と値が異なっていたため（2026年度の10床増を含んでいなかったため）。

（修正前）

	2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2030年度	2040年度
居宅（介護予防）サービス						
特定施設入居者生活介護	177人	192人	192人	192人	194人	198人
地域密着型（介護予防）サービス						
認知症対応型共同生活介護 ①	328人	364人	364人	378人	378人	378人
地域密着型特定施設入居者生活介護	28人	29人	29人	29人	29人	29人
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	53人	58人	58人	58人	58人	58人
施設サービス						
介護老人福祉施設 ②	960人	1,080人	1,080人	1,080人	1,090人	1,090人
介護老人保健施設	619人	630人	630人	630人	630人	630人
介護医療院	16人	26人	26人	26人	26人	26人
介護療養型医療施設	—					

（修正後）

	2022年度	2024年度	2025年度	2026年度	2030年度	2040年度
居宅（介護予防）サービス						
特定施設入居者生活介護	177人	192人	192人	192人	194人	198人
地域密着型（介護予防）サービス						
認知症対応型共同生活介護	328人	364人	364人	364人	378人	378人
地域密着型特定施設入居者生活介護	28人	29人	29人	29人	29人	29人
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	53人	58人	58人	58人	58人	58人
施設サービス						
介護老人福祉施設	960人	1,080人	1,080人	1,090人	1,090人	1,090人
介護老人保健施設	619人	630人	630人	630人	630人	630人
介護医療院	16人	26人	26人	26人	26人	26人
介護療養型医療施設	—					

P.58 表 事業見込量（一部抜粋）

P.40 の数値と統一。

（修正前）

			2022 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度
訪問型	旧介護予防訪問介護相当サービス利用者数（延べ人数）	広域連合	6,659 人	7,000 人	7,200 人	7,300 人
	緩和した基準によるサービス利用者数（延べ人数）	広域連合	—	120 人	240 人	240 人
	住民主体によるサービス（シルバー人材センター分 延べ利用者数）	鈴鹿市	137 人	384 人	384 人	384 人
		亀山市	55 人	192 人	192 人	192 人
	住民主体によるサービス（支援を行った地域づくり協議会・地域まちづくり協議会の数）	鈴鹿市	1 団体	4 団体	8 団体	11 団体
		亀山市	—	3 団体	3 団体	3 団体
	短期集中予防サービス利用者数（延べ人数）	鈴鹿市	32 人	144 人	144 人	144 人
		亀山市	36 人	144 人	144 人	144 人

（修正後）

			2022 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度
訪問型	旧介護予防訪問介護相当サービス利用者数（延べ人数）	広域連合	6,659 人	7,000 人	7,200 人	7,300 人
	緩和した基準によるサービス利用者数（延べ人数）	広域連合	—	120 人	240 人	240 人
	住民主体によるサービス（シルバー人材センター分 延べ利用者数）	鈴鹿市	135 人	384 人	384 人	384 人
		亀山市	55 人	192 人	192 人	192 人
	住民主体によるサービス（支援を行った地域づくり協議会・地域まちづくり協議会の数）	鈴鹿市	1 団体	4 団体	8 団体	11 団体
		亀山市	—	3 団体	3 団体	3 団体
	短期集中予防サービス利用者数（延べ人数）	鈴鹿市	32 人	144 人	144 人	144 人
		亀山市	38 人	144 人	144 人	144 人

P.59 ②一般介護予防 表 事業見込量（一部抜粋）

実績値を鑑み見込値の見直しを行ったため。（P.41 と同様）

（修正前）

		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度
介護予防に資する住民主体の通いの場の参加者の実人数	鈴鹿市	3,133人	3,500人	3,700人	3,900人
	亀山市	1,869人	1,900人	1,900人	1,900人
通いの場等の介護予防活動に対し支援を行った地域づくり協議会・地域まちづくり協議会の数	鈴鹿市	10団体	14団体	15団体	17団体
	亀山市	4団体	6団体	7団体	9団体
住民の介護予防活動のためにリハビリテーション専門職等を講師派遣した回数	鈴鹿市	61回	71回	76回	81回
	亀山市	9回	20回	35回	50回

（修正後）

		2022年度	2024年度	2025年度	2026年度
介護予防に資する住民主体の通いの場の参加者の実人数	鈴鹿市	3,133人	3,500人	3,700人	3,900人
	亀山市	1,869人	2,300人	2,400人	2,500人
通いの場等の介護予防活動に対し支援を行った地域づくり協議会・地域まちづくり協議会の数	鈴鹿市	10団体	14団体	15団体	17団体
	亀山市	4団体	6団体	7団体	9団体
住民の介護予防活動のためにリハビリテーション専門職等を講師派遣した回数	鈴鹿市	61回	71回	76回	81回
	亀山市	9回	20回	35回	50回

P.60～68 報酬改定の結果を受けた修正

報酬改定率 1.59% を受けて給付費の見込みを再算定した上で、標準給付費を算定するとともに、二市の予算編成の結果を受け、地域支援事業の事業費の見込みを修正し、保険料基準額（月額）を算定。

P.69 ①保険料の設定

多段階化の実施について修正。

P.70 （4）段階別保険料の設定

表【所得段階の内訳と保険料基準額に対する割合（公費負担による軽減前）】を追加。

（国における介護保険制度の見直しに関する主な論点のページを削除し、以降のページ番号繰上げ。）

P.71

●施策の方向性

- タイトル変更（※この修正に伴い、目次、P.10 修正）
（変更前）介護認定の円滑な実施
（変更後）要介護認定の円滑な実施

●現状と課題

- ・既存の文章の軽微な文言修正。
- ・2つ目の▼を追加。

●③事務の改善

- ・既存の文章の軽微な文言修正。
- ・また書き以降を追加。

P.81 以降

資料編の追加。